



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida

## “ 奉仕を通じて平和を ”

RI会長  
田中作次  
2570地区ガバナー  
鈴木秀憲

### 重点課題は奉仕の追求

## 第 2518 例会 2012.11.21

—— ローターリー財団月間 ——

天候 晴 (NO. 49-21)

会長 安藤泰雄 幹事 島田秀和

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 田辺君、高橋君

例会場：マロウドイン飯能 〒357-0021 飯能市双柳105-8  
☎(042)974-4000

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7  
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662  
http://www.hanno-rc.org/ E-mail:hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 安藤会長
- ・ソング それでこそロータリー
- ・卓話 小菅克祥様 小椋剛様 新井俊夫様

#### 【会長報告】

先週は突然の卓話変更にご皆様のご理解とご協力を賜わり改めて御礼申し上げます。

昨日、出席委員会の企画で、18名が日高RCでMU。和やかな例会となったそうです。

本日例会終了後、パスト会長会議を開催。「さきたま古墳群」世界遺産登録についての卓話に3名の方にお出かけ頂きました。行田には何度かお邪魔させて頂いていますが詳しい事はあまり知らないところがあります。大いにご指導賜わりたいと思います。

#### 【幹事報告】

- ・ロータリーレート1\$ = 80円

◎例会変更のお知らせ

◇入間南RC

- ・12/18(火)クリスマス家族会 18:30 点鐘
- ・12/25(火)例会取止(定款6-1-C)

#### 【委員会報告】

◎雑誌委員会 市川昭君  
「友」11月号。横組P5、特集「ロータリー財団月間 私たちの財団」“授業は続く”故郷を追われ難民になった子ども達が母国アフガニスタンに帰ると学校が壊されていた。学校を建て、故郷に戻って学ぶ子ども達の様子。P22「今を学ぶインターアクター」。縦組P2、静岡文化芸術大学・熊倉学長「日本人の美意識」“花鳥風

月”。P7「この人、この仕事」金沢百万石RC・宮永氏は女性経営者。P13、日高RC・清水氏の俳句が掲載。事務局から投稿のお願い。採用の確率は以前より高くなっていますので是非積極的にお願いします。

【出席報告】無断欠席なし 中里(忠)出席委員長

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
54名	6名	50名	92.59%	92.59%

昨晚の日高RCへのMUツアー、多数の参加有難うございました。

#### 【M U】

11/20(日高)馬場君、中山君、細田(伴)君、平沼君、服部君、小谷野君、神田(敬)君、小久保君、川口君、前島君、中里(忠)君、大崎君、杉田君、塩野君、田辺君、矢島(巖)君、矢島(高)君、吉田(行)君

#### 【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・本日は世界遺産キャラバンを受け入れ頂き有難うございます。(行田)小菅克祥様
- ・本日はお世話になります。よろしく願い致します。(行田)小椋剛様
- ・小菅さん小椋さん新井さんようこそ。卓話よろしく願い致します。和泉君
- ・世界遺産登録に向けて頑張ってください。本日は有難うございました。安藤君
- ・結婚記念祝のお花有難うございます。雨間君

- ・昨夜は大変楽しいメーキャップが出来ました。出席委員会さん有難うございました。 矢島(巖)君
  - ・遅刻 齋藤君
  - ・早退 吉田(武)君
- 本日計 14,000 円、累計額 525,610 円。  
 ◎28日例会当番は土屋(崇)会員、吉田(健)会員です。

## 【卓 話】

講師紹介 和泉社会奉仕委員長

地区事業委員会の小菅様、小椋様、RCや市民で構成される「世界遺産サポーターの会」行田商工会議所の新井様です。まちづくりと同様、思いと行動との2つがありますが、県民の思いをもっと高めないとなかなか前に進めません。登録にご助力をお願いしたいと思います。行田は今、世界遺産と『のぼうの城』とでフィーバーしております。

## めざせ世界遺産キャラバン

第2570地区 地区事業委員会

世界遺産担当副委員長 小菅克祥様 (行田RC)

世界遺産担当委員 小椋 剛様 (行田RC)

行田商工会議所 新井俊夫様

資料は「さきたま史跡の博物館」「めざせ世界遺産」リーフレット、それと入会申込書です。

ビデオを作りましたので、まず、DVDから見て頂きます。【DVD鑑賞】

現在の鈴木ガバナーが社会奉仕委員会委員だった時、2009年9月16日にこちらに伺い、10数名の方に「サポーターの会」にご入会頂いたようです。有難うございます。(以後、スライドと共に)

一旦、登録の願いを国にしたのですが、残念ながら「もう少し」という事で、今、第2ステージ。更に頑張り直そうというところです。

「世界遺産」とはユネスコで登録しているもの。アスワン・ハイ・ダムを建設しようとした際、アブ・シンベル神殿が水没してしまうとの事で、岩から切り出し移設した経緯があります。これを教訓に、きちっと後世に残すべき物は指定して保護していこうと、1972年に定められました。

7月現在、登録は962件、うち文化遺産745、自然遺産188、複合遺産29件。危機遺産が38件あるのですが、これは、このまま放置しておく価値がなくなってしまう状態にあるもの。アフリカの自然遺産に多いのですが、乱獲で動植物がなくなったり、街並みが拡がり大聖堂の景観を損なったり、最近ですと、モン・サン・ミッシェルの道が繋がってしまい、これから何十年もかけて道を無くし橋に直す等です。

日本の世界遺産は16件。文化遺産は法隆寺、古都・京都、最近では平泉。自然遺産は屋久島、知床、最近では小笠原、等です。

「暫定リスト」から、日本国政府が世界遺産候補をユネスコに申請、それに基づいて審査が行われます。イコモス(ICOMOS)という学術的な調査団が調べて審査。今年、イコモスの訪問を受けたのが「鎌倉」「富士山」、順調に行けば来年7月に指定されます。次は2014年7月の登録を目指



し「富岡製糸場と絹産業遺産群」を申請する予定。これは日本においては比較的貴重な、石見銀山と同じ産業遺産。近代に入ってからのもんとして特に貴重です。

「丸墓山古墳」は『のぼうの城』の舞台。ここに石田三成が本陣を張り、忍城を水攻めにしました。「稲荷山古墳」からは「金錯銘鉄剣」が出土。115文字の金の象嵌がされ、重要な内容が書かれていた。「獲加多支箇(わかたける)」とは「雄略天皇」の事。大和朝廷の影響が当時、東国にも及んでいたという証拠になっています。他のものと併せて国宝に指定されています。

申請した11の古墳群のうち、9つが国指定史跡、2つは申請に併せ、追加されました。

5～7世紀に出来た古墳群で、戦国時代には三成ほか、上杉謙信が北条攻めの時に陣を張った記録も残っているようです。S13年に国の史跡に指定、S43年に鉄剣が出土しますが、当時はただの錆びた刀だった。サビが酷くなり、奈良の博物館に研ぎに出すと、金の象嵌が表れ、大発見となりました。それがS53年。S58年に国宝に指定。H19年に行田市と埼玉県が世界遺産への登録という事で提案書を提出しました。

登録までの道筋は、まず国へ提案し、国は提案書を審査して、候補として指定します。候補になると「暫定リスト」に載ります。次にユネスコに申請し、OKとなると世界遺産になるわけです。前回「カテゴリー2」となってしまいましたが、これは、文化的価値は有するが普遍的価値を証明する所が難しい。もう一度、テーマを再整理して出し直して下さいという事です。考古学的、学術的部分になるため、県の教育委員会を中心に今後は進めていくものと思われます。

我々としては、相対的な価値を高める努力をしたい。県民・国民から、「さきたま古墳」の価値の高いものだとして認められるようにして行く事が必要だと思っております。

特に重要なのが国の「特別史跡」を取っていく事です。出土した物の保存をきちんとするためには設備が必要なわけですが、予算が無い。「特別史跡」には予算が付きますから発掘調査も十分に進められます。また、景観も重要。エリア内の住宅を移設してもらったり等も出来ます。

県民のサポーターを増やし、登録の機運を高めていきたい。「世界遺産サポーターの会」は個人1千円、団体1万円。看板やタペストリー、宣伝等に使っています。先程のDVD製作費は地区RCと「サポーターの会」から頂きました。

ロータリークラブにサポート運動を支えて頂き、更にほかの団体や地域に浸透させ、埼玉から声を上げていく。出来るところから着手し、大局を見て、最終的には世界遺産を目指して頑張ってください。

是非ご協力をよろしくお願い致します。

※次週の例会案内は省略。